

平成 22 年 6 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費の一部に明るさがみられるものの、雇用回復のテンポが遅く、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連が回復しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回ったが、新車（乗用車・軽自動車）販売台数が前年を上回った。投資関連では、公共工事が堅調に推移した一方、民間建築工事と住宅着工は依然として低水準。その間、観光入り込み客数は口蹄疫の影響による延期やキャンセルもあり、前年を下回った。

【生産活動】 ... 一部に持ち直し

電子部品関連は、回復している。

5月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向け出荷ともに前年を下回り、全体で前年比 13.2% 減となった。

5月の**紙パルプ**生産は、前年比 38.0% 減と 2 カ月連続で前年を下回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産は伸び悩み、出荷は減少傾向が続いている。

4月の**かつお節**生産は、需要の伸び悩みや原料かつおの水揚げ量減少などにより、前年を下回った。

【畜産関連】 ... 低調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。また子牛は口蹄疫による競り市延期の影響で5月の出荷頭数がゼロとなり、価格がつかなかった。また、豚肉相場は低調に推移している。ブロイラー相場はもも肉が堅調に推移するも、むね肉は低迷。一方、鶏卵相場は前年をやや上回る水準で推移している。

【消費関連】 ... 一部に持ち直し

4月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、衣料品、飲食料品ともに前年を下回り、全体では前年比 10.3% 減と 12 カ月連続で前年を下回った。

5月の乗用車新車販売台数は、エコカー減税や新車購入補助金の効果が続き、24.6% 増と 10 カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車が 45.3% 増、小型車が 11.9% 増となった。また、軽自動車は 19.8% 増と 3 カ月連続で前年を上回った。

【観光関連】 ... 低調

5月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、前年比 2.4% 減と 3 カ月連続で前年を下回った。鹿児島・霧島・指宿の各地区とも GW 期間中の入り込みは例年並みであったが、GW 明けは伸びなかった。また口蹄疫の影響による延期やキャンセルなどもあった。種子島・屋久島地区は、教育旅行などで団体客が伸び、3 カ月ぶりに前年を上回った。5月の主要観光施設入場者数は口蹄疫の影響などもあり、前年を下回った。

【投資関連】 ... 低調

5月の公共工事は、件数は前年を下回ったものの、請負金額は大型工事の影響もあり前年をやや上回った。

4月の民間建築工事は、棟数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を下回った。

4月の**新設住宅着工戸数**は、持家、貸家、分譲が減少し、全体で前年比 21.3% 減と 2 カ月ぶりに前年を下回った。

5月の**主要建設資材卸売業者の売り上げ**は、前年を下回った。

【貿易関連】 ... 低調

4月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を大きく下回り、全体で前年比 6.6% 減と 3 カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油の大幅な増加により、全体で前年比 65.6% 増と 6 カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 ... やや改善

4月の**有効求人倍率**は、前月を 0.01 ポイント上回る 0.44 倍となり、やや改善したものの雇用回復のテンポは遅い。

【金融情勢】 ... 低調

資金需要は、設備資金が弱含んでいる。

【企業倒産】 ... 低水準で推移

5月の**企業倒産**は、件数が 5 件と前年同月（9 件）を下回り、負債額も 2 億円と前年同月（7 億 35 百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所(099-225-7491)